



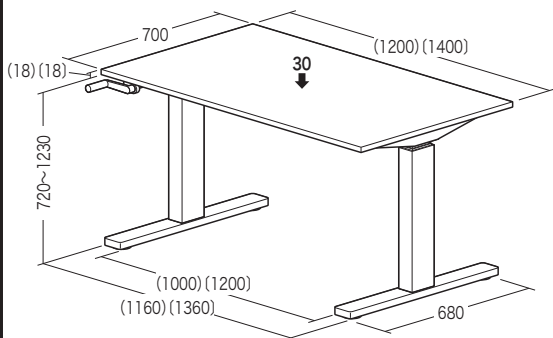
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)
電動ドリル

完成図

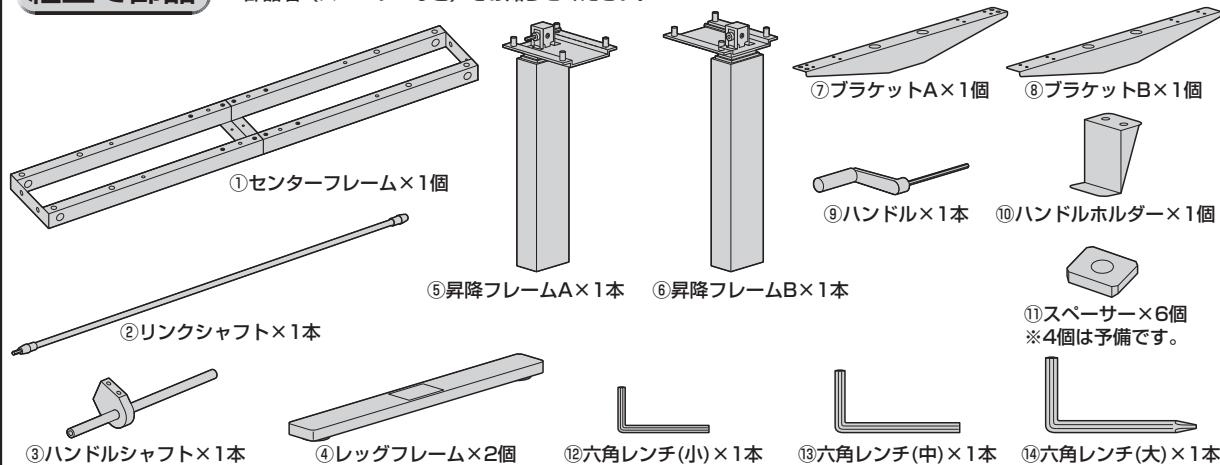


※天板は付属しておりません。別途ご購入ください。

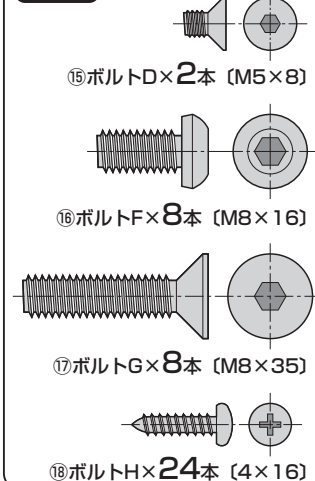
総耐荷重 80kg ()内は100-ERD011シリーズ、
()内は100-ERD012シリーズを取付けた場合

組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-ERD010Wなど)と下記の部品番号(①~⑭)と
部品名(スペーサーなど)をお知らせください。

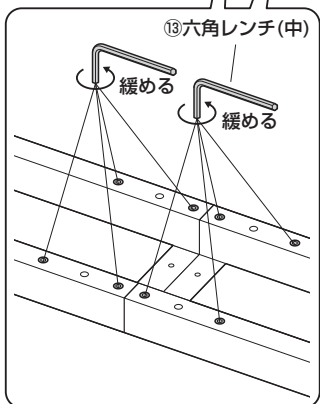
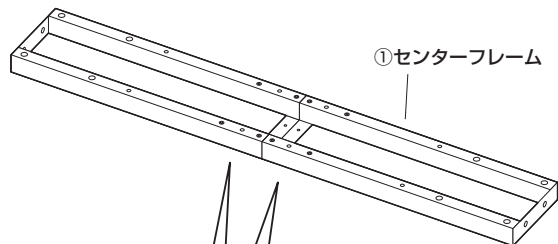


使用ボルト

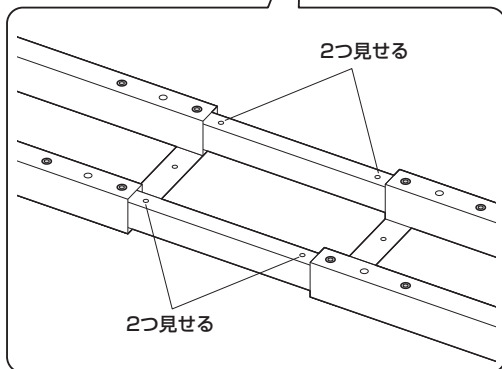
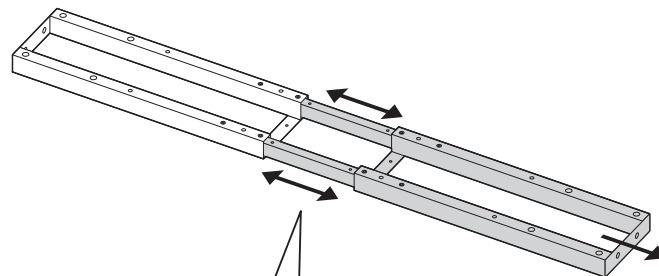


1 センターフレームの長さを調節します。

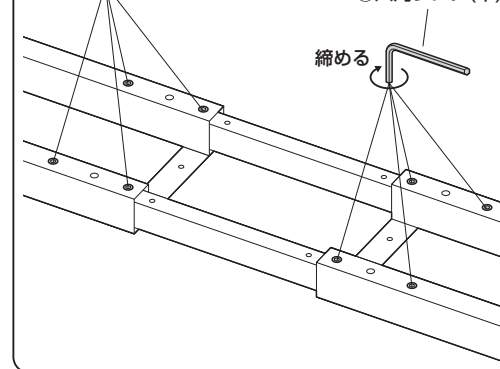
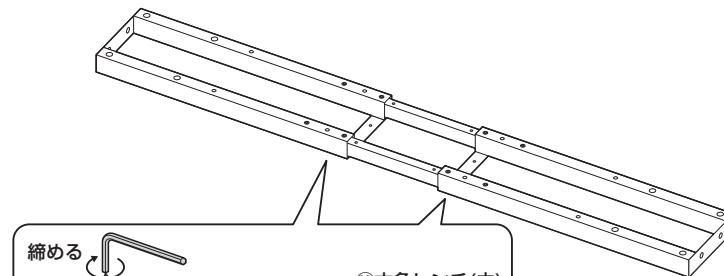
①センターフレームのボルトを緩めます。



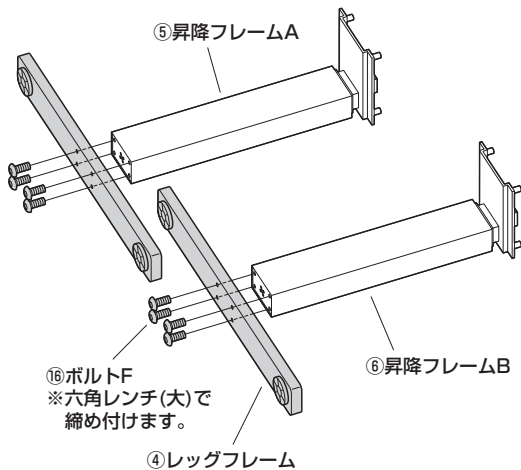
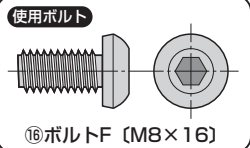
②下図の穴が2つずつ見える位置まで、フレームをスライドさせます。



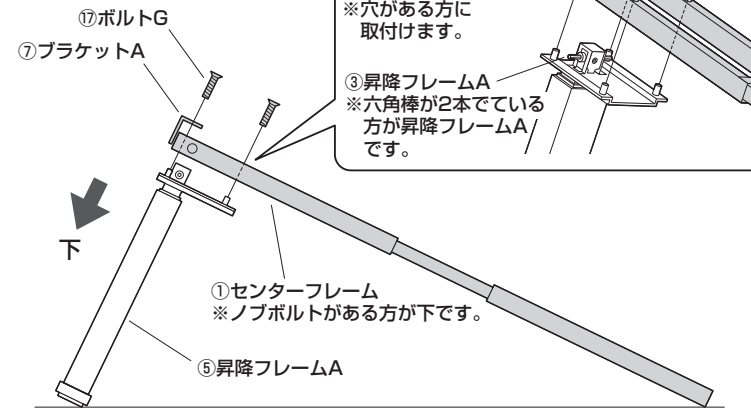
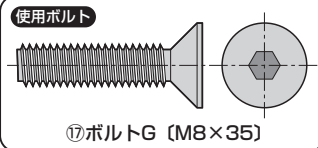
③下図のボルトを締め付けて固定します。



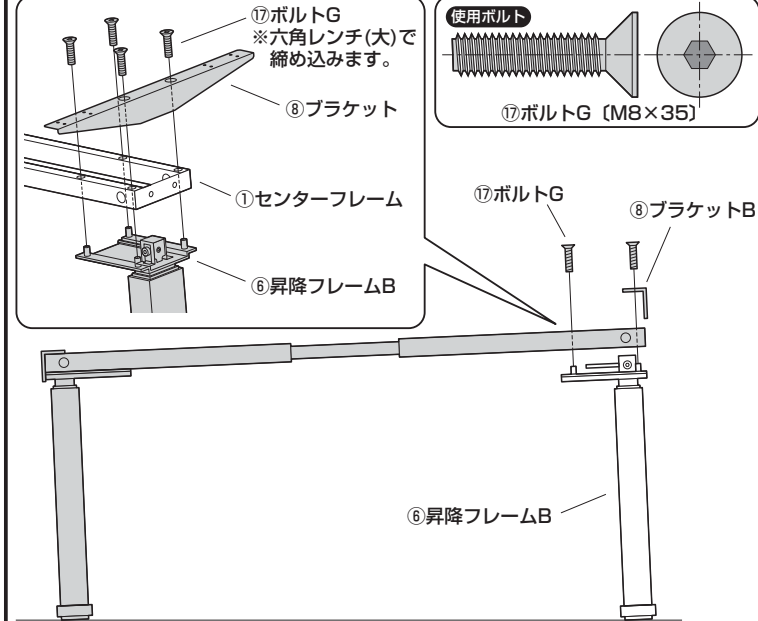
2 昇降フレームにレッグフレームを取付けます。



3 昇降フレームにセンターフレーム、ブラケットを取付けます。

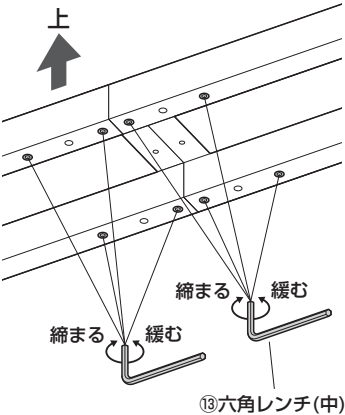


4 センターフレームの反対側に昇降フレーム、ブラケットを取付けます。

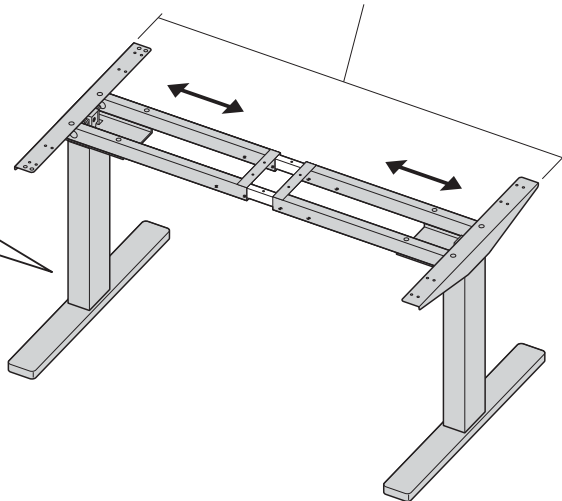


5 昇降フレームの幅を調節します。

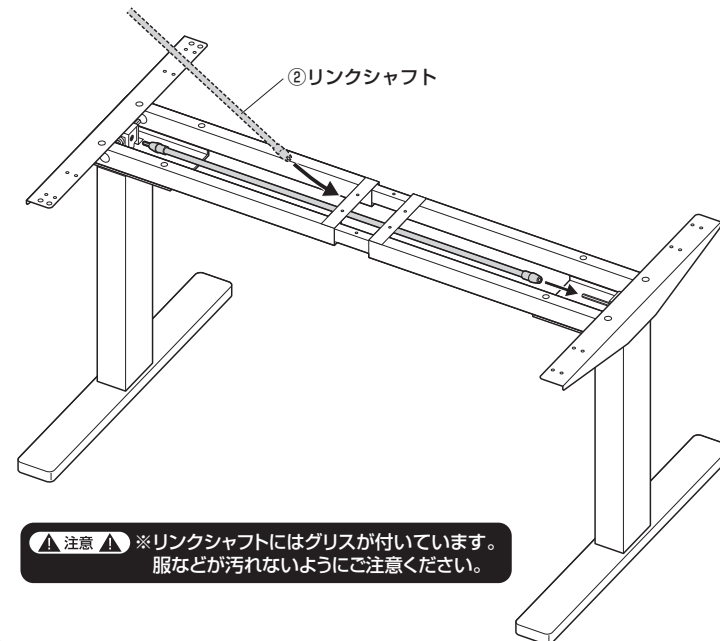
下図のボルトを緩め、取付ける天板に合わせて幅を調節します。幅を調節後、しっかりとボルトを締め付けて固定します。



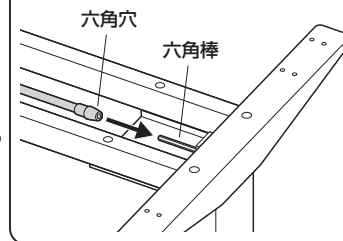
100-ERD011シリーズへ取付ける場合：1160mm
100-ERD012シリーズへ取付ける場合：1360mm



6 昇降フレームAにリンクシャフトを差込みます。



昇降フレームAの六角棒にリンクシャフトの六角穴を差込みます。



7 昇降フレームBにリンクシャフトを差込みます。

①リンクシャフトのキャップ部を矢印の方向に回して緩めます。

②リンクシャフトの先端を伸ばし、昇降フレームの六角穴に差込みます。

③リンクシャフトのキャップ部を矢印の方向に回してしっかりと固定します。

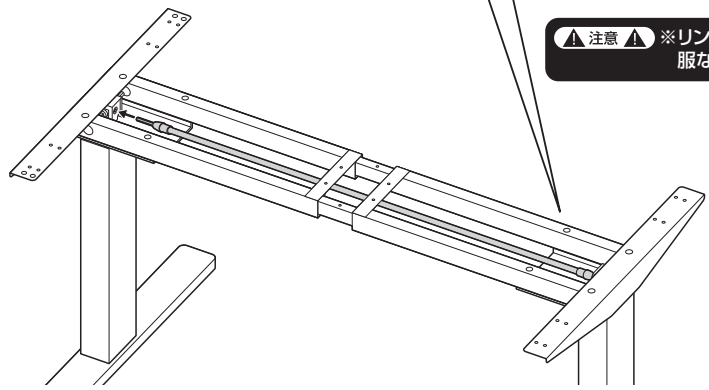
キャップ部

六角穴

緩む

締める

▲注意▲ ※リンクシャフトにはグリスが付いています。服などが汚れないようにご注意ください。



8 ハンドルシャフトを取付けます。

①昇降フレームAの六角棒にハンドルシャフトを差込みます。

③ハンドルシャフト
※軸受けのねじ穴が外側になるように取付けます。
※ハンドルを左右どちらに付けるかによって、取付ける位置が変わります。

ハンドルを右側にする場合

六角棒

ハンドルを左側にする場合

▲注意▲ ※ハンドルシャフトにはグリスが付いています。服などが汚れないようにご注意ください。

使用ボルト
⑮ボルトD (M5×8)

⑮ボルトD

9 天板の裏面にフレームをひっくり返して乗せ、フレーム固定用の穴位置に印を付けます。

天板(別売)裏面の下図の20ヶ所の穴位置に鉛筆などで印を付けます。

20mm

20mm

50mm

50mm

天板裏面

10 ハンドルホルダー取付け位置に印を付けます。

<ハンドルを左側にする場合>

<ハンドルを右側にする場合>

125mm 16mm

16mm 125mm

50mm

50mm

③ハンドルシャフト

③ハンドルシャフト

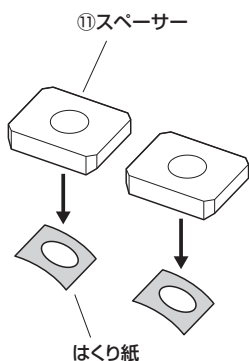
11 印を付けた位置にボルト用の下穴をあけます。

印を付けた位置に直径2mm、深さ7mmの下穴をあけます。

電動ドリル

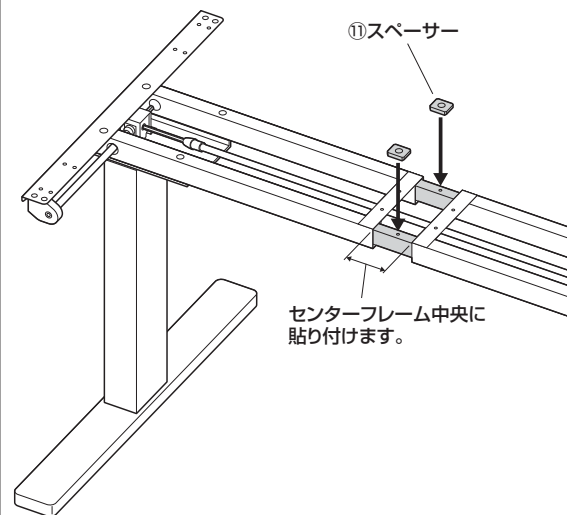
12 フレームにスペーサーを貼り付けます。

①2個のスペーサーから
はくり紙を剥がします。

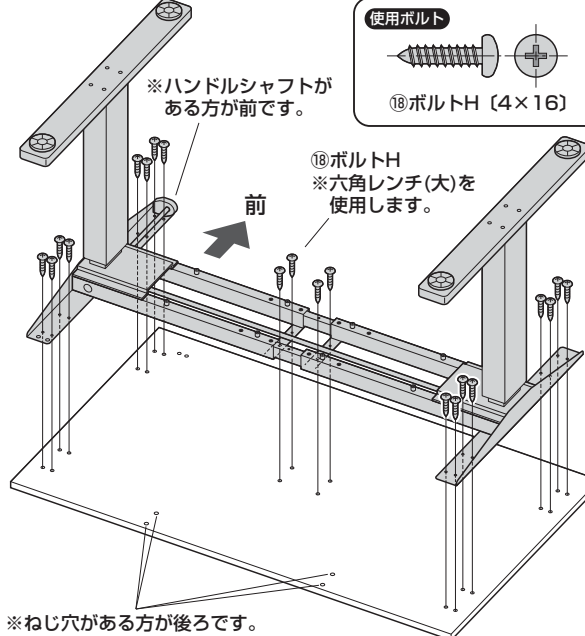


※他の4個のスペーサーは
使用しません。

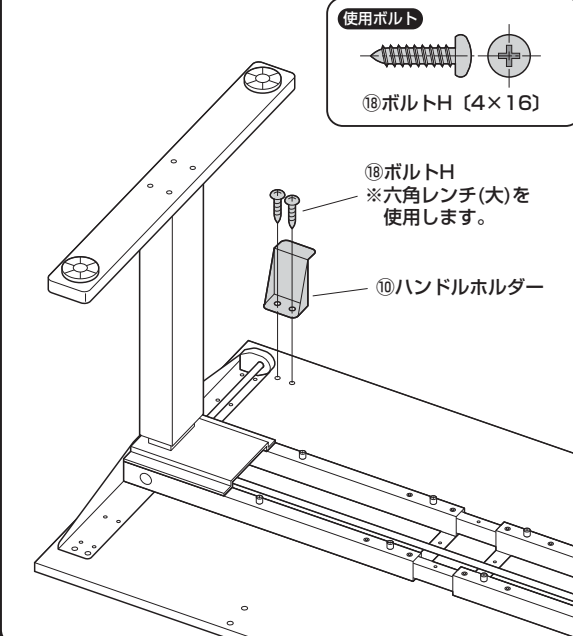
②センターフレームにスペーサーを貼り付けます。



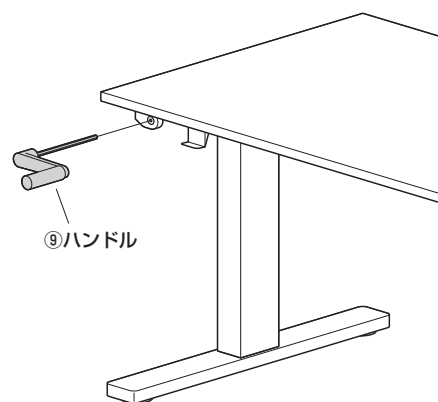
13 天板にフレームを取付けます。



14 ハンドルホルダーを取付けます。



15 デスクを起し、ハンドルシャフトにハンドルを差込んで完成です。

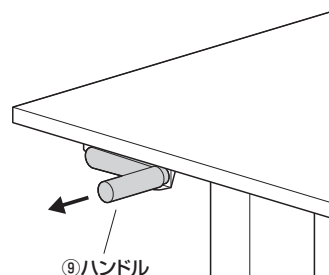


▲注意▲

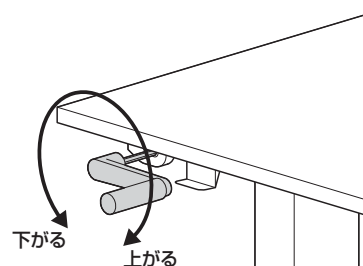
フレームを起す作業は必ず
大人2人以上で行ってください。

天板の高さ調節方法

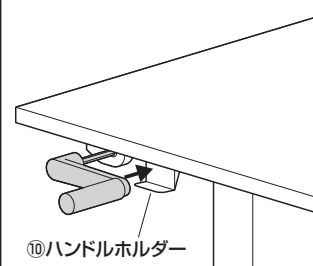
①ハンドルを引き出します。



②ハンドルを回して、天板の高さを調節します。



③高さ調節後はハンドルホルダー部に
ハンドルを押し込みます。



▲ 使用上の注意 ▲

- 製品を移動させる際には、天板を最下位部に下げてから移動させてください。
- 天板の高さを下げる際には、天板の下に人や物がいないかを確認してから下げてください。
- 昇降中は脚に触れないようにしてください。特にお子様は触らせないように十分に注意してください。
- 製品の上に腰掛けたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 物を乗せた状態で移動させないでください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を乗せないでください。